

基礎から学べる!!

助成 / 平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
「継承と創造、そして飛躍の予感」第19回 大分県民芸術文化祭 研修会事業
「第33回国民文化祭・おいた2018」・
「第18回全国障害者芸術・文化祭おいた大会」大分市プレイベント

11月
18日
▼
19日

あなたも
「脚本」
つくって
みませんか?

13時～17時
《各日定員50名》
交流懇親会《※18日のみ》18時～
ホルトホール大分 2F セミナールームL

畑澤聖悟
戯曲
ワークショップ

畑澤聖悟（はたさわ せいご）氏 プロフィール

1964年、秋田県生まれ。青森中央高校演劇部顧問。指導した演劇部を9度の全国大会（うち最優秀賞3回、優秀賞5回）に導く。教職の傍ら劇団「渡辺源四郎商店」を主宰し、青森市を拠点に全国的な活動を展開している。劇団民藝、青年劇場、劇団昂など老舗劇団への書き下ろし作品多数。2005年『俺の屍(かばね)を越えていけ』で日本劇作家大会短編戯曲コンクールで最優秀賞受賞。『親の顔が見たい』が第12回鶴屋南北戯曲賞ノミネート、『翔べ！原子カロボむつ』が第57回岸田國士戯曲賞ノミネート。『親の顔が見たい』は2017年、20世紀フォックスコリアによって映画化された。ラジオドラマの脚本で文化庁芸術祭大賞、ギャラクシー大賞、日本民間放送連盟賞など受賞。

募集締切
11月12日
日曜必着

会場：ホルトホール大分 2F セミナールームL
料金：ワークショップ（WS）無料、交流懇親会 1,000円（自由参加）
お申込：下記必要事項をご記入の上、メール、FAXまたは窓口にてお申込ください。
E-mail：shimin-hall@horutohall-oita.jp
FAX：097-544-5690

必要事項

- ① 氏名 ② 年齢 ③ 電話番号 ④ メールアドレス ⑤ 交流懇親会参加の有無 ⑥ 所属
⑦ ワークショップに期待すること ⑧ 演劇歴と戯曲歴 ※⑥⑧は「なし」でもかまいません。